

2018年度 大船渡まちづくりプログラム 募集要項



1. 大船渡まちづくりプログラムとは

本学は、東日本大震災の翌年2012年4月、震災で大きな被害を受けた岩手県大船渡市と「災害復興にむけた連携協力に関する協定」を締結し支援活動を開始しました。2016年4月には、更なる多様な連携や協働の取り組みの促進を目的とした「包括連携協定」を締結し、現在も支援活動を継続しています。その大船渡市をフィールドとして、被災場所の視察や地域住民との交流を通じて現在の課題やニーズを把握し、大船渡市在住の高校生とともに大船渡の未来を考えるワークショップを基軸としたプログラムです。

2. 本プログラムの目的

- (1) 大船渡市の地域住民と交流しながら大船渡市の課題やニーズを理解する。
- (2) 大船渡市における課題について、自身で何ができるか、具体的な行動計画を発想する。
- (3) 上記(1)(2)の経験を通して、正課の枠を超えた自主的な学びの活動テーマを見つける。あるいは、同様の活動テーマを持つ仲間を見つけてコミュニティを形成し、その活動を牽引する資質を養う。

3. プログラム内容

事前学習	2018年8月4日(土) 午前中 @立命館大学朱雀キャンパス ・本プログラムの内容と参加意義の理解 ・大船渡市に関する学習及び獲得目標の設定 ・グループワーク ・「+R 校友会未来人材育成奨学金」および「学びのコミュニティ集団形成助成金(正課外自主活動)」制度の紹介 等
現地学習	2018年8月20日(月)～24日(金) @陸前高田、大船渡 計4泊5日(うち、車中2泊) 8/20(月) 20:30～ 京都駅集合、21:00～夜行バスにて移動(京都～仙台) 8/21(火) 7:30～ 仙台駅到着、9:00～貸切バスにて移動(仙台～陸前高田) PM 陸前高田市でのフィールドワーク 8/22(水) AM 大船渡市でのフィールドワーク PM 大船渡高校訪問・ワークショップ 8/23(木) AM～ 大船渡市でのフィールドワーク(15:00頃まで) 18:00～ 仙台駅到着、19:30～夜行バスにて移動(仙台～京都) 8/24(金) 6:30～ 京都駅着、解散 ※上記期間中に陸前高田市長および大船渡市長への表敬訪問、被災状況視察、大船渡駅周辺街歩き、グループヒアリング等を予定しています。 ※上記時間は変更となる場合があります。集合場所は仙台駅でも可としますが、その場合の交通費は自己負担となります。
事後学習	2018年9月 ※日程は事前学習にて調整 ・本プログラム参加の振り返りおよび成果報告の実施 ・「+R 校友会未来人材育成奨学金」および「学びのコミュニティ集団形成助成金(正課外自主活動)」制度の紹介 等

4. 募集概要・日程

募集期間	2018年6月22日(金)～7月13日(金) 17:00		
出願要件	① 本学の正規学部学生であること ② 学籍状態が「在学」または「留学」であること ③ 今年度停学の懲戒を受けていないこと ④ 活動報告書を提出すること ⑤ 本大学から求められた場合は成果発表を行うこと ⑥ 事前・事後学習含む全てのプログラムに参加できること		
出願方法	指定の参加申込書	費用	交通費・宿泊費無料(大学が全額助成) ※現地での食費、保険代は個人負担
募集人数	15名 ※応募者多数の場合は、過年度採用者より新規の応募者を優先して採用する場合があります。		
出願場所	学生オフィス窓口(衣笠学生オフィス:研心館2F BKC学生オフィス:セントラルーク1階 OIC学生オフィス:A棟1階)		
参加学生発表	2018年7月20日(金) ※manaba+Rにて通知します。		